



ソフトリカバリー・エポ

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆
NSK - 0611013

JIS A 6909
可とう形改修塗材RE

※JIS 対応組み合わせ詳細につきましては、
弊社ホームページまたは、各支店、営業所でご確認ください。

「ソフトリカバリー・エポ」は、旧塗膜によく密着して、より強い塗膜と美しい仕上げが得られる下地調整塗材です。
弾性樹脂の強さと水系の手軽さを合わせ持ち、「手軽な施工で今よりしっかりとした住まいの表情を作りたい」そんな塗り替えニーズにお応えします。

特長

01 優れた密着性

各種旧塗膜に対してエポキシの優れた密着性を発揮します。

02 微弾性機能

微弾性の塗膜がヘアークラックに追従します。

03 美しい仕上がり

下地の目止め効果も抜群で、かつ美しい仕上げが得られます。

04 工期短縮

施工が容易で工期を短縮します。

用途

各種旧塗膜の改修

適用下地

コンクリート・セメントモルタル・各種旧塗膜 等

●標準施工仕様

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(hr)	所要量	
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清潔な面とします。					
下塗り	ウールローラー塗りの場合	ソフトリカバリー・エポ 主材：16kg 清水：0.9～1.2L	ウールローラー（中毛）	1～2	5以上 （工程内5以上） （23℃）	26～53㎡/16kg 0.3～0.6kg/㎡
	多孔質ローラー塗りの場合	ソフトリカバリー・エポ 主材：16kg 清水：0.3～0.6L	多孔質ローラー	1	5以上 （23℃）	10～20㎡/16kg 0.8～1.5kg/㎡
	吹付け塗りの場合	ソフトリカバリー・エポ 主材：16kg 清水：0.6～0.9L	リシンガン 口径：4～6mm 吹圧：0.5～0.6MPa エアレス圧送器	1～2	5以上 （工程内5以上） （23℃）	13～22㎡/16kg 0.7～1.2kg/㎡

(注) ①上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
②適合する上塗材（JIS 対応組み合わせ）につきましては、各支店、または営業所でご確認ください。





荷 姿

NET 16 kg/缶入



注意点

1. 下地の乾燥は十分行ってください。ただし下地面が極度に乾燥している場合は適度の水湿しを行ってください。
2. コンクリート面の突起物及びレイトスは、グラインダーがけ又は皮スキなどで除去してください。
3. 製品の練り混ぜは製品の特性に応じ機械練りまたは手練りとし、空練りを行った後水を加え、均一になるまで十分に練り混ぜてください。
4. 練り混ぜの水の量は、塗り厚や水引きなどを考慮し施工に適する軟度が得られるように調整する。水の量は仕様書の指定内で調整して下さい。
小分け使用の場合は計量器を使用し正確に計量を行ってください。
5. 既調合タイプの製品には指定材料以外を使用しないでください。
6. 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
7. 材料は、湿気や水掛かりに注意し、高温・直射日光下及び5℃以下での保管は避けて下さい。
8. 施工時は換気を十分行ってください。
9. 施工場所の気温が5℃以下となる場合は施工を避けて下さい。
10. 降雨、結露、降雪又は強風のおそれがある場合は施工を避けて下さい。
11. 直射日光や風などにより急激な乾燥が予想される場合は、シート等で養生を行うか、散水などの処理を講じて下さい。
12. 吸水の著しい塗付け面は、吸水調整材塗り(モルノバッド45)を使用して下さい。
13. 加水後の材料は可使時間内で使用して下さい。練足し、水を加えての練戻しは避けて下さい。
14. 白華した場合には水洗い等により除去してから次工程の作業を行ってください。
15. 改修・改装工事の場合は、弊社最寄りの営業所にご相談ください。
16. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(製品データシート、JEMSDS)を参照してください。

取扱店



菊水化学工業株式会社

ISO 9001-登録企業

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号
日本生命広小路ビル
☎052-300-2222(代)

仙台支店 ☎022-207-5710

東京支店 ☎03-3981-2500

名古屋支店 ☎052-709-6511

関西支店 ☎06-7668-5320

福岡支店 ☎092-935-4610

●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>